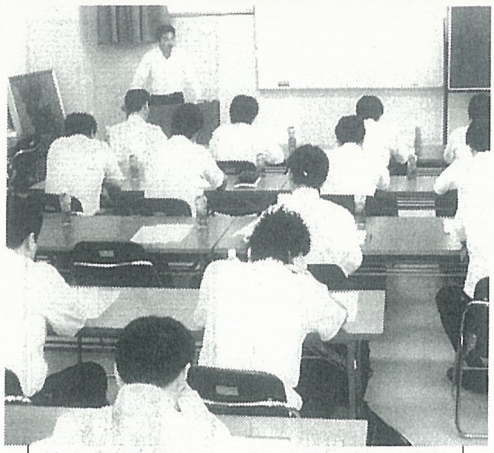
技術士合格者が体験談

県測量設計業協　研修会開く

富山県測量設計業協会の第1回技術研修会は11日、富山市の同会館で受講者約15人が参加して開催された。同協会加盟企業から、国家資格である「技術士」の合格率アップをねらい、体験者による熱い思いやノウハウなどを伝授した。

協会副会長で山本英一技術経営委員長は合格への道は険しいが、強いこだわりをもって目標と計画を立て、修正しながら実行に移し、実現させる方法論をアドバイス。

また市森友明委員からは県内企業における有資格率の向上が優先受注につながるなどと技術士の重要な役割を強調。さらに北陸コンサルタントの石瀬修吾設計部次長が合格体験を率直に語り掛け、新日本コンサルタントの林智明課長も筆記試験などを振り返るなかで、取得の大変さとともに仕事上の大切さを実感を込めて示した。



技術士有資格者アップの意義を学ぶ受講者＝富山市の協会会館

永森、昭和シ

水戸田保育

射水市は10日、生源寺地内「水戸田保育園保育室増築工事」を建築主体工事および電気・機械設備工事の2分割で開月上旬に入札を実施し施工者を選定する。

建設規模は木造平屋建て約280平方㍍。定員25人の施設となる。建設場所は氷見市中島地内。10月中旬に着工、完成は10年3月を予定している。設計は矢田部建築事務所（富山市黒瀬北町）が担当。

▽電気・機械設備　落札＝333万円　昭和シーエス

増築規模は1棟約70平方㍍。内部は保育室1室とトイレ。既存建物の東側に増築される。工期は12月18日。

設計はアイエム建築総合研究所（高岡市能町南2丁目）。

じんぼ保育園は補正

私立保育所施設整備　乳児室など増築

富山市

放課後児童クラブ室併設も

富山市は、9月補正予算案に私立保育所施設整備補助事業として874万円を計上した。対象はじんぼ保育園（婦中町上吉山保育所）。

（吉は乳児室（定一時預か り室病後児保育室計画して

いる。事業費は4704万円。

東山保育所は乳児室（定員20人）、地域子育て支援室増築工事のほか、トイレ、調理室、外壁の改修など大規模修繕工事を計画する。事業費4042万円。

国の補正予算に伴う子育て支援対策臨時特例交付金（安心こども基金）の対象事業。県から認定を受けた。

また、補正予算案には放課後児童健全育成事業施設整備事業に2816万円を計上。両施設の施設整備に対し助成する。

じんぼ保育園に併設されるのは（仮称）じんぼ放課後児童クラブ室。建設規模は170平方㍍。定員は35人から50人となる。事業費は1408万円。

東山保育所には（仮称）東山放課後児童クラブ室が併設される。建設規模は105平方㍍。定員は15人から20人となる。事業費は1408万円。

国庫補助金の対象事業として認定された。

廣川・

舟見寿楽苑

る。すでに南大町保育園とみどり保育園（布勢と仏生寺保育園を統合）が

社会福祉法人舟見寿楽苑（入善町舟見、野島全生理事長）は11日、現在地で計画の「ユニットケア棟新築工事」を3工種に分けて開札した。

▽建築主体　落札＝1億1500万円　廣川建設工業

平成21年９月12日　建設工業新聞掲載

水

9月補正予算案　詳報

▽地　0

▽防　50万円

▽携　事　0

▽庁　0　0

▽映　0　0

▽道　整

▽サ　ル大規模修繕事業　5　00万円

業　30

▽財政調整基金積立金　2億2000万円

▽土地改良振興事業　4　25万3000円

▽森林総合利用施設工事　200万円

▽公園施設工事　100　0万円

▽市道新設改良事業　8　400万円

▽橋梁整備　271万6　000円

▽耐震改修促進計画策定事業　750万円

▽学校ICT環境整備事業　2738万円

▽中学校太陽光発電システム設置事業　380　7万3000円

▽公民館整備　7860　万円

▽体育施設改修事業　1　億5200万円

▽公共下水道施設整備　1億3000万円

▽配水施設整備　700　万円

中山工業らに落札

利賀河合線スノー下部など

県砺波土木

富山県砺波土木センターは10日次工事を条件付き一般で開札した。工期は10年3月15日まで。

▽主要地方道利賀河合線道路創造交付金（雪寒）スノーシェッド下部2　南砺市利賀村大勘場　予定価格398　7万円　延長25㍍　落札＝3960万円　中山工業

▽小矢部川河川災害復旧護岸工　南砺市天神・天神1工区　予定価格3404万円　石張工992平方㍍など　落札＝3350万円　得能建設工業

・天神2工区　同3332万円　石張工963平方㍍など　落札＝3300万円　上坂建設